

【平成23年度 学校教育目標（概要）】

大成中学校では、平成23年度の学校教育目標と具体的な取り組みの方針を次のように決めました。学校教育目標は、前年度から継続しての取り組みとなります。1年間しっかり取り組み、成果を上げ、保護者の皆様の信頼を得たいと考えております。なお、詳細につきましては、後日お知らせいたします。

【学校教育目標】

- ・真心を込めて人に接し、望ましい人間関係を結べる生徒の育成（誠実）
- ・自立する力や耐え抜く力を伸ばし、充実した生活を営む人間の育成（克己）
- ・個性を伸ばし、豊かな情操を養い、想像力を持つ人間の育成（創造）
- ・互いに人権を尊重し、共に生きる自覚を持つ人間の育成（自他尊重）



「具体的な取り組み」

- (1) 生涯にわたる自己教育力を高めるために必要な基礎学力と、自ら主体的に学び続ける意欲・態度と実践力を育成する。
- (2) 「道徳教育の充実」「特別活動の充実」「人権教育の充実」を図り、豊かな心を育む。本年度は特に『学力の向上』に重点をおきたいと考えております。そして、そのためには『授業規律の確立』が重要であり、日々の細かな約束事を守らせる指導が不可欠です。つきましては、“チーム大成”として、全教職員が同じ姿勢で指導に当たりますので、各ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。今後、保護者の皆様や地域の方々も加わった“チーム大成”ができ、子ども達の成長を見守ることができればと願っております。

【市民スポーツ祭】

先月から始まった市民スポーツ祭で、生徒達は良く頑張りました。一つ一つのプレーに全力を尽くし、声を掛け合い励まし合う姿は、とても感動的でした。当然“勝つ”ことを目的に練習してきたわけですから、勝つと嬉しいし負けると悔しい。応援席もそれは同じ。負けた時は、悔しさを“次こそ勝つ”というように、闘志に変えて欲しいね。応援席のお母さんの闘志はスゴイぞ。



（男子バレー第3位）

（女子ソフト優勝）

さてソフトの決勝戦で、ホームランを打った選手がホームイン後、「ホームランを打ったからといって偉くない」と大きな声で叱られていました。ホームランを打ったのになぜ？・・・この選手は、ホームへの返球が間に合わないかと判断して、走るスピードを緩めました。つまり、気を緩めたのです。監督は、その後のプレーに“気の緩み”が出ることを警戒したのでしょうか。結果、点差が開いたにもかかわらず、最後までキビキビと気持ちの良いプレーを見せてくれました。

【想定外ということ】

あくまでも個人的な印象だが、大震災以降“想定外”という言葉は何度となく聞かされているように思う。テレビや新聞は、政府や東京電力関係者に対して、震災復興の遅れや原発問題の責任者として追及する非難記事を多く報道している。そのたびに、政府関係者や原発関係者は、“予想していない出来事だった”ので、“誰にも責任がない”と言わんばかりに『想定外のことだった。』と言う。指摘されている問題点は確かにあると思うけれど、政府関係者や原発関係者が、事態解決に向けて全力で取り組んでいることも事実だと思う。いつまでも繰り返し“想定外だった”と言い訳し続けなければならないほど彼らを追い詰めているのではないかと、とも思う。さて皆さんは、大震災関連の報道について、どのような意見（印象）を持ちましたか？“事実”を知る上で、報道機関の果たす役割は非常に重要です。国民の知る権利を保障しているとも言えます。それだけに、報道機関の責任も大きいといえます。そして、私たち自身にも情報を取捨選択し、活用する力が求められています。後から“想定外だった”と言い訳しないためにもね。

【宿泊学習とオープンスクールのお知らせ】

今週末 13日（金）14日（土）は、1年生が八チ高原に宿泊学習に出かけます。異なる小学校から集まった生徒達が、理解し合い、大成中の生徒として一つになる行事です。また同時に、大成中の生活についてしっかり学ぶ機会でもあります。頑張っていて欲しいですね。オープンスクールを19日（木）～21日（土）に行います。いつでも時間のあるときに、授業を見に来て下さい。21日には、道徳の授業も公開していますし、午後からは、PTA総会、修学旅行説明会、トライやる説明会も予定しています。（この期間以外でも事前連絡をすれば、授業を見ていただけます。）

